社協
シンボルマーク

福祉 りゅうおう

No.138 発行：竜王町社会福祉協議会 〒520-2552 蒲生郡竜王町小口4-1（福祉ステーション内）
TEL 0748-58-1475 FAX 0748-58-3739 令和4年11月発行

赤い羽根共同募金運動が始まっています

赤い羽根共同募金運動は、民間の運動として第２次世界大戦終了後の昭和22年より始まった全国的な運動です。

今年度の運動が10月１日からスタートし、竜王町内では、自治会をはじめ、企業、商店、福祉関係事業所の方々など、多くのご協力をいただいており深く感謝を申し上げます。

竜王町で集められた募金は、竜王町の地域で活用して参りますので、引き続き、運動期間12月31日まで皆様のご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

（詳細については、Ｐ９に掲載しています。）

赤い羽根共同募金コンクールぬり絵ポスター 最優秀作品

ポスター

最優秀賞
米田奈央さん

ぬり絵
４歳児

最優秀賞：澤井大知さん

ぬり絵
５歳児

最優秀賞：國岡茉子さん

令和4年度 11月6日（日）

竜王町社会福祉大会

日時：令和４年１１月６日（日）
　　１３時３０分～１５時４５分（受付：１３時開始）
場所：竜王町公民館　１階ホール
内容：第１部　式典　竜王町社会福祉協議会会長表彰　感謝状贈呈式
　　第２部　講演会「人口減少、災害多発時代の地域づくり」
　　講師　ローカリズム・ラボ　代表　井岡仁志氏

過去２年間の社会福祉大会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、式典のみに縮小して開催してまいりましたが、今年度は３年ぶりに一般の皆様にご参加いただき大会を開催します。

近年、全国で頻発する自然災害、竜王町でも他人事ではありません。災害時の助け合いは、日頃からの取り組みが重要となってきます。このようなことから、第２部の講演会では、災害の現場で実践されてきたローカリズム・ラボ代表　井岡仁志氏を講師にお迎えし、「人口減少、災害多発時代の地域づくり」をテーマにご講演いただく予定です。

多くの皆様のご参加をお待ちしています。

【展示コーナー】　・赤い羽根共同募金コンクール作品

2022年「赤い羽根共同募金ぬりえ・ポスター・書道・川柳コンクール」受賞者決定！

竜王町共同募金委員会審査委員会にて厳正な審査の結果、受賞者が決定しましたので本号の表紙とP12でご紹介いたします。

受賞された皆様には、１１月６日（日）に開催の竜王町社会福祉大会で表彰状と記念品の贈呈が行われます。また、応募いただいた皆さんの作品は、１月４日から１月22日まで公民館交竜フロアに展示します。たくさんのご応募ありがとうございました。

「滋賀県社会福祉協議会会長表彰」を受賞されました

●奥健三　様

高齢者や障がい者の外出支援ボランティア活動等を通して、地域福祉の向上に貢献されてこられました。

●尾川源太郎　様　　●田中尚子　様

永年、民生委員児童委員として活動され、地域福祉の向上に貢献されてこられました。

令和４年度　社会福祉協議会

賛助会員の募集をしています。

地域福祉活動に関心があり、本会の趣旨に賛同して頂ける会社・事業所・個人のみなさまのご入会をよろしくお願いいたします。

・賛助会員 2,000 円～
・特別会員 10,000 円～
受付は竜王町社会福祉協議会です。
（竜王町福祉ステーション2階）

竜王町と災害ボランティアセンターに関する協定を締結

令和4年10月6日、竜王町社会福祉協議会は、竜王町と災害ボランティアセンター設置運営等に関する協定書を締結いたしました。

この協定により、大規模災害が起こった際は、竜王町から災害ボランティアの立ち上げ要請を受け、運営していくことになります。

また、平常時から両者が協力して災害ボランティアセンターの運営など、災害時における連携・協力体制の確立をはかることが、明記されています。

今後、災害ボランティアセンターの設置運営訓練の実施や体制整備を進めてまいります。

社会福祉協議会と災害ボランティアセンター

災害ボランティアセンターは、支援したい人(ボランティア)と支援の必要な人(被災者)をマッチングする機能を備えています。

災害ボランティアとは、被災地において被災者の救援活動や被災地の復旧を支援する活動を行うボランティアです。

いつか来る、その時に!!

地域の防災力パワーアップセミナー

災害を経験していない地域でも、いつ被災地になるか分かりません。急激な社会の変化や多発する災害に、対応できる地域づくりとは何かを考えましょう。

1 災害時を知りましょう

災害の種類や特徴を学び、備えや体制を知りましょう。

竜王町　生活安全課

令和4年12月　2日(金)
19:30～20:30

2 避難所を運営しましょう

避難所運営ゲーム HUG は、具体的で実践的な避難所運営を疑似体験出来ます。

竜王町社会福祉協議会

令和4年12月　9日(金)
19:30～20:45

3 災害とまち、今をくらすために

人口減少・高齢化、社会の変化に合わせた災害への対応とは何かを学びましょう。

ローカリズム・ラボ
代表　井岡仁志　氏

令和4年12月15日(木)
19:30～21:00

会　場：竜王町公民館
定　員：20名(3回目は多くの方に参加いただきたいため、定員40名)
対　象：竜王町にお住まいの方、竜王町内に勤務されている方
〆　切：令和4年11月25日(金)
申　込：竜王町社会福祉協議会　Tel・Fax・Email　でお申込み下さい
Tel　58-1475　Fax　58-3739　E-mail　ryu-shakyo@rmc.ne.jp

この広報は、一部共同募金の配分金によって作成しています。

タブレットを活用した情報発信スタート!!

今年度より福祉委員さんと社協や福祉委員さん間の情報交換ツールとして、全福祉委員さんへタブレットの貸出による情報発信をスタートしました。

新しい取り組みであり、LINEWORKS というアプリを使うため、まずは、タブレット研修会を実施し、使い方等の説明をさせていただきました。

使い方について不安だと話される福祉委員さんもおられましたが、地域で開催されるおたっしゃ教室やサロン活動にタブレットを持参いただき、様子を撮影しながら、当日の様子などをアップしてくださっています。

また、社協からも講座の案内などを発信し、新鮮な情報をなるべく早く福祉委員の皆様にお届けできるよう積極的な情報発信ができればと考えています。

西出　かいじゅうクラブ

地区の子ども広場活動「かいじゅうクラブ」は毎月地区公民館で開催されています。
この日は猛暑日で、いつもの遊び場に水遊びをプラスして実施されました。水に浮かぶおもちゃの魚等を網ですくったり、中に入って水の感触を楽しんだりと多くの子ども達が楽しく過ごされました。また、お母さんやお父さんもスタッフと子どもや行事の話で賑い、地域ぐるみの交流が出来る場となっていました　。

薬師　おたっしゃ教室

９月のおたっしゃ教室では、久しぶりの開催に皆さんは会場に入って早々に「どうや」などと世間話を楽しんでおられました。
また、体操をして「家でじっとしていることが多いから、体が硬くなってるわ」、「久しぶりに体操して気持ちええわ」と汗を拭き水分補給。家ではなかなか得られない心と体のリフレッシュが出来たのではないでしょうか。

地域の皆さんのページ

西川　おたっしゃ教室

毎月２回開催されているおたっしゃ教室に訪問しました。体操に始まり、なぞなぞや手品の種を考える頭の体操などもされていました。なぞなぞは、皆さん前のめりになりながら考えておられ、盛り上がっていました。帰り際、「〇〇さんも来たらいいのにな～」と言いながら、次回も楽しみにされている様子でした。

岩井　福祉委員会

「地域で皆が安心して暮らしていくには、何ができるかな？」「日常生活での困りごとを住民同士で解決できる仕組みはできないかな？」と福祉委員会で話し合いの場を継続的にもたれています。
委員の方々が様々な意見を出し合いながら、住み慣れた地区で皆が安心して暮らし続けていくための仕組みについて積極的に意見交換をされていました。
高齢化・少子化など様々な問題がありますが、社協も一緒に地域での取り組みなどを考えています。

川上　キッズ夏祭り

お盆を前に、子ども達向けの夏祭りが開催されました。川上に住む子ども達と川上に里帰りしていた子ども達が参加し、午前の部は、手作り水鉄砲を使って的当てや水遊び、さらに、スイカ割り。皆、服をビチャビチャに濡らしながら、楽しんでいました。夜は雨が心配でしたが、無事に晴れ、花火を楽しみ、子ども達にとって素敵な夏の思い出になったのではないでしょうか。

林　おたっしゃ教室

月２回開催されている、おたっしゃ教室に訪問させていただきました。いきいき百歳体操終了後、参加者全員で俳句や川柳を考え鑑賞する「りんりん句会」を開催されています。この日は、赤い羽根共同募金の「川柳コンクール」に応募される川柳を考えられていました。参加されている方々からは、「りんりん句会は、頭の体操になってよい。」「考えるのが楽しい。」といった感想をいただきました。皆さん楽しそうに考えられており、素敵な句がたくさん詠まれていました。

こどもひろばのページ

HAPPY BIRTHDAY!

6月生まれ～8月生まれのおともだちです♪

こどもひろばの行事と遊びの様子です！

★水遊びとひろばの遊び

★図書館へおでかけ

★民生委員児童委員さんと交流

★キッチンカー

★トトロさんと七夕会

※感染状況により、予定変更や休止、人数制限をさせていただく場合がありますので、ご了承ください。活動時には、感染防止のため、入室前には親子で手洗い、手の消毒、検温等、健康チェックをしっかり行い、活動後のおもちゃ等の消毒も徹底しています。

★お花の水やり

須恵の小西康生さんからピンク色のきれいな『ペチュニア』をいただきました。子ども達も「かわいい☆」と言って、水やりをしています。

★ママと一緒につくったよ！

★子ども服リサイクル

ご協力いただき、ありがとうございました。

竜王町保健センター2Fにて開催中！！
【お問い合わせ】58-1475

Facebookを開設しています。
ひろばの様子や行事予定を掲載中です！！
QRコードよりアクセスしていただけます。
行事予定は毎月発行のひろばだよりもご覧ください

いつまでも元気クラブ

新型コロナウイルス感染予防対策として、手の消毒、検温、健康チェック等をしっかりと行いながら、
鏡・弓削・鵜川の３つのふれあいプラザで、介護予防・認知症予防の取組みを開催中！！
町内在住の概ね 60 歳以上の多くの方々に参加していただいています。

囲碁・将棋

コロナウイルス感染症が広がり、中止していた活動ですが、感染予防対策をしながら少しでも活動を再開できないかと考え、人数制限をしながら月に３回開催しています。対局者の間に設置しているアクリル板は、日曜大工の参加者の方に協力していただきました。初心者の方も時々参加され、上級者の方に手ほどきを受けて頑張っておられます。興味のある方はぜひ一度弓削プラザまでご来場ください。

一閑張りづくり

物を最後まで大切に使う日本人の知恵から生まれたものでしょうか。一閑張りは傷んだ竹のザルや籠などに和紙を張り、柿渋を塗って作ります。１日目は、習字に使った和紙を小さくちぎり、水で薄めたのりで籠などに張っていきます。一週間後に乾いたものに柿渋を塗り、また乾かします。のりで張ったり、柿渋を塗ったりするのにもコツが要り、講師の方に指導していただきながら丁寧に仕上げていきました。

毎月の予定は、１日発行「広報りゅうおう」に折り込んでいます。また、社協のホームページでも掲載していますので、ぜひ、ご覧ください。

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、皆様の安全・安心を考え、活動が中止になる場合がございます。ご了承ください。
その場合は社協ホームページ、LINE 公式アカウントなどでお知らせしますので、ご確認をお願いします。

令和３年度

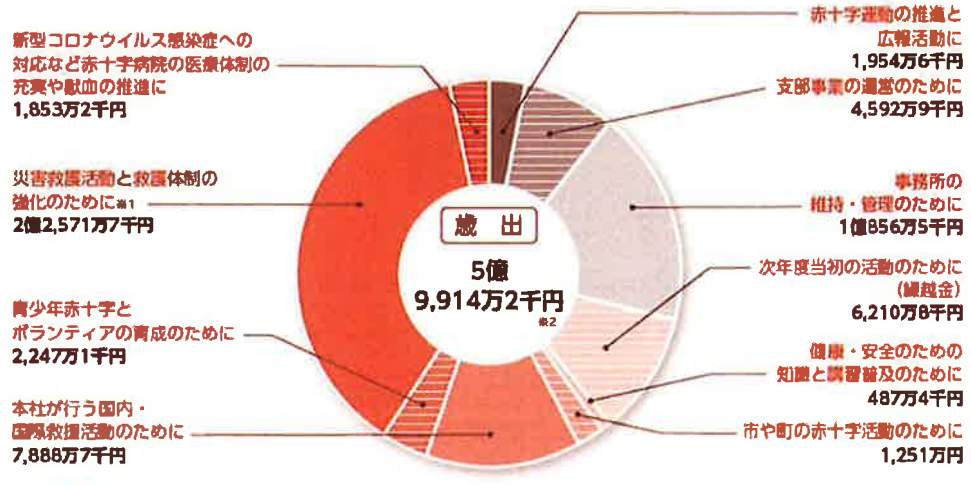
日本赤十字社滋賀県支部決算のご報告

ご支援いただきありがとうございました

日本赤十字社は、
「苦しんでいる人を救いたい。」という、
いつの時代も変わることのない想いを胸に、一人でも多くの命を救うため活動しています。

歳入

活動資金収入 ……	5億3,354万9千円
その他の収入 ……	6,559万3千円
歳入合計 ……	5億9,914万2千円



※1　災害対応等に備えるための積立金を含みます
※2　千円未満を切り捨てているため、円グラフの合計金額と各項目の合計金額は一致しません

ぼらんてぃあ通信

フードドライブ始まっています

フードドライブは、家庭で使われない未使用の
食品を「食料を必要とする人」へ届けるために
寄付する（集める）運動です

※賞味期限1か月以上ある食料の寄付

未開封で常温保存が出来る食品
米　乾麺　レトルト・インスタント
缶詰　調味料　乾物　など

食料を必要とする人・団体へ

子ども食堂や福祉活動団体など、
困窮支援活動の団体へも
お届けいたします

～竜王町社会福祉協議会では、食料品を募集しております～

★寄付の受付場所や日時は社協ホームページ（右→QRコード）よりご確認をお願いいたします。

※事業の詳細や相談については、竜王町社会福祉協議会　Ｔｅｌ：０７４８-５８-１４７５までご連絡下さい。

ボランティアセンターに登録しませんか

ボランティアセンターに登録すると・・・

・ボランティアセンターに登録いただくことにより、ボランティアを必要とする人やグループにご紹介することができます。
・活動に対し、助成を受けることができます。

※登録がまだという団体も個人の方も是非登録をお願いいたします。

善光寺川花いっぱいの会より活動継続希望者募集のお知らせ

H22 年よりきらめくまちづくり活動の一環として 12 年間、河川の環境保全と美化の啓発による善光寺川土手に「善光寺川芝桜園」の名称で芝桜・松葉菊の植栽活動を行ってきましたが、メンバーの高齢化により令和５年５月末日を持ち活動を終了する予定としています。そのため、活動を継承してくださる方を募集しています。ご興味のある方は、お気軽にご連絡ください。

連絡先：善光寺川花いっぱいの会　事務局
萩野　☎090-5161-0942
芝桜園の詳細は、HP「善光寺川花いっぱいの会」で確認を!!

この広報は、一部共同募金の配分金によって作成しています。

小学校で福祉学習の支援を行ないました。

竜王西小　聴覚障がい者について

講師を招き、聴覚障がいに関するお話しと手話体験をしました。

◎手話で自己紹介できるようになったよ！
◎手話は難しかったけど楽しかった

竜王小　ボッチャ体験

パラリンピック競技でもあるボッチャを体験しました。現役選手も来てくださり、一緒にプレイしました。

◎車いすにのっている人も一緒にプレーできて楽しかった
◎車いすを使っていて困ることについて教えてもらったヨ！！

「100人文通プロジェクト……～一人暮らし高齢者へ年賀状を届けよう」

おたよりの締め切り：令和5年1月10日（火）

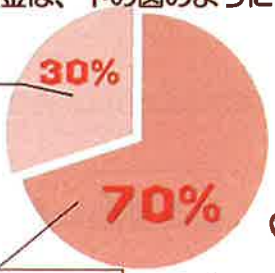
９月のおたよりボランティアへご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。約40名の方々からおたよりをお預かりし、９月にお届けしました。
現在、１月に一人暮らし高齢者の方々へお届けする年賀状のおたよりボランティアを募集中！
皆さんのあたたかい気持ちを年賀状に添えて、届けましょう。

竜王町共同募金委員会からのお知らせ

◇赤い羽根共同募金の仕組み◇

赤い羽根共同募金は、「じぶんの町を良くするしくみ」として、地域で集められた募金は、地域の活動に使われています。共同募金は、地域ごとの使い道や集める額を事前に定めて寄付を募る「計画募金」というかたちで実施しています。事前に定められた活動などへの配分について「助成計画」を立てて明確にすることにより、住民の皆さまのご理解とご協力を得やすくしています。また「計画募金」であるために目安額を定めています。集められた募金は、下の図のように活用されます。

約30%は、広域助成金として、滋賀県共同募金会を通じて、市区町村を越えた広域的な課題を解決するために使われています。また大規模災害への備えとしても積み立てられています。



約70%は募金をいただいた地域「竜王町」で各自治会などへの助成等に使われています。

赤い羽根共同募金は、町の人の**「善意の気持ち」**を集める活動です。

竜王町内ではどのようなことに使われているの？

例えば…
- 各地域での福祉委員会活動への支援
（子育てサロン・高齢者サロンへの助成など）
- 災害時たすけあい活動への助成など
- 一人暮らし高齢者のつどいや見守り配食事業
- 竜王町社会福祉大会の開催　など

★災害時にも共同募金は使われます
大規模な災害が発生した時の備えとして、各都道府県の共同募金会では、募金額の一部を積み立てています。これは、大規模災害発生時、災害ボランティア活動支援など、被災地を応援するために使われます。

この広報は、一部共同募金の配分金によって作成しています。

歳末たすけあい募金助成事業の申請受付が始まります！

【申込み期間】令和４年11月４日（金）～11月30日（水）

竜王町共同募金委員会では、12月１日～12月31日の期間、歳末たすけあい運動を実施いたします。

皆さまからいただいた募金は、住民同士の交流を図り、福祉のまちづくりの推進のため、地域住民、ボランティア団体、各種団体が実施する下記のような地域のたすけあい運動に活用されます。歳末たすけあい募金の助成を受けるには申請が必要です。所定の申請書を11月1日から竜王町共同募金委員会事務局（竜王町社会福祉協議会内）に設置します。下記をご確認のうえ、必要事項をご記入いただき、竜王町共同募金委員会にご提出ください。**（申請用紙は、社協の窓口やホームページにも掲載しています。）**

■歳末たすけあい募金助成事業について

配分内容	申請できる人（団体・グループ）
(1)おせち料理宅配助成	① 満80歳（12/31現在）以上のひとり暮らし高齢者 ② 満80歳（12/31現在）以上の高齢者世帯。ただし世帯全員が条件にあてはまること。 ③ 生計中心者が失業中の世帯 ④ 災害被災者 ※実態として上記の状況の方とし、①②での申請の場合親族などが同一敷地内に居住する場合は対象外といたします。また、入院中の方や高齢者施設等で食事が提供される環境におられる方は除きます。 ※③④での申請の方については、離職票や罹災証明書などの証明する書類を添付してください。
(2)小地域ふれあい事業助成	各自治会（別途文書にてご案内いたします。）
(3)福祉関係団体による歳末事業助成	町内のボランティア団体・各種団体・障がい者など当事者団体

〈審 査 方 法〉 提出された申請書は、竜王町共同募金委員会審査委員会で審査が行われます。

〈お問い合わせ〉 竜王町共同募金委員会(竜王町社会福祉協議会内)

※『個人見舞事業』廃止のお知らせ

昨年まで実施していた個人見舞事業は、廃止となりました。なにとぞご理解の程よろしくお願いいたします。

おしらせ　被災された方々を支援することを目的に義援金を募集します

お寄せいただいた義援金は、滋賀県共同募金会および日本赤十字社を通じて、被災地にお届けいたします。皆さまの温かいご支援をよろしくお願いいたします。

●令和４年８月からの大雨災害義援金
（山形県、石川県）…募集期日：令和４年12月28日
（新潟県）……募集期日：令和５年３月31日

◇受付窓口：竜王町社会福祉協議会（土、日、祝日、年末年始を除く、８時30分～17時15分）

※振込による義援金も受付けております。詳しくは「中央共同募金会」および「日本赤十字社」でご確認ください。

あたたかい善意の心ありがとうございました。

竜王町社会福祉協議会善意銀行預託 ≪敬称略・順不同≫

令和４年７月16日～令和４年10月15日

★金銭口座・匿名

★古切手ベルマーク等

・冠句同好会吟社みちづれ・華園守・㈱ヤマタケ創建
・竜王町役場・タックス㈱・㈱シマダ・竹内利美
・善光寺川花いっぱいの会・山添稲子行政書士事務所・近江印刷機材社・橋口純孝・橋口利子

古切手の回収にご協力をお願いします！！

★切手の周りの台紙を約１㎝と、出来る限り消印部分を残して切り取って下さい。お預かりしました古切手は、滋賀県社会福祉協議会を通じて、海外の教育支援施設の運営を支援する団体へ寄付します。

今後の行事予定

行事予定はHPにも掲載していますので、ご覧ください。
それぞれの事業の詳細については、竜王町社会福祉協議会（☎58-1475 FAX58-3739）までお問い合わせください。
LINE公式アカウント（旧LINE@）からも情報を提供しています。
ぜひお友達登録を！

■社会福祉大会

（詳細については、２ページに掲載しています）

11月６日（日）　午後１時30分～午後３時45分　（場所：竜王町公民館１階ホール）

■心配ごと相談所

日常生活のあらゆる問題にお応えします。予約制ではありませんので、ご自由にお越しください。

◎11/1（火）・11（金）・21（月）　◎12/1（木）・12（月）・21（水）　◎1/11（水）・23（月）

午前10時～12時（場所：竜王町勤労福祉会館１階研修室）

■弁護士無料相談会

家庭問題や金銭問題など様々な問題に対し弁護士が解決に向けたアドバイスを行います。

一人30分の完全予約制ですので、11月７日（月）から12月９日（金）までに社会福祉協議会にご予約ください。

◎12/16（金）午後１時～午後３時（場所：竜王町勤労福祉会館１階研修室/《控え室》福祉ステーション１階相談室）

■こどもひろば《※すべて要申込》

◎11/7（月）「どんぐり拾い」（民生委員児童委員さんと交流）午前10時～午前11時

【図書館駐車場へ集合　午前9時45分　午後1時15分】　午後１時半～午後２時半（場所：苗村神社）

◎11/9（水）「応急手当講座」午前10時～午前11時　午後１時半～午後２時半（場所：鏡ふれあいプラザ）

◎11/16（水）「産後の身体について知ろう」午前10時～午前11時（場所：鏡ふれあいプラザ）

◎11/29（火）30（水）「子ども服リサイクル」午前10時～午前11時

午後１時半～午後２時半（場所：鏡ふれあいプラザ）

■いつまでも元気クラブ《※すべて要申込》

◎11/18（金）「楽しくお散歩リン」（ミニトランポリンでウォーキングと楽しいレクリエーション）

午後１時半～（場所：鵜川ふれあいプラザ）

◎11/22（火）「ゆったりヨガ」午後１時半～　（場所：鏡ふれあいプラザ）

◎11/29（火）「相続税、贈与税の基礎知識」午後２時～（場所：鵜川ふれあいプラザ）

◎12/9（金）「筆文字で年賀状を描こう」午後２時～（場所：鵜川ふれあいプラザ）

■ボランティア交流会（場所：鵜川ふれあいプラザ）

◎令和５年１月28日（土）

※各種行事は新型コロナウイルス感染症拡大の状況などにより、変更または中止になる可能性があります。ご了承ください。

2022年 「赤い羽根共同募金ぬりえ・ポスター・書道・川柳コンクール」受賞者決定！

おめでとう！

川柳

出品数：245点

赤い羽根　今年も幸せ　運んでね　最優秀賞　松瀬正さん

ありがとう　こころぽかぽか　魔法の言葉　優秀賞　浜松快吏さん

頑張れる　今日もみんなが　傍にいるから　優秀賞　宿谷ひなたさん

ぬり絵 4歳児

出品数：31点　優秀賞

奥柚貴さん

ぬり絵 5歳児

出品数：20点　優秀賞

平田彩夏さん

犬井咲那さん

ポスター

出品数：9点　優秀賞

日髙愛菜さん

書道

出品数：104点

～～～～～最優秀賞～～～～～

田中玲花さん

徳本美心さん

村居遥仁さん

～～～～～優秀賞～～～～～

竹内実明さん

澤井健吾さん

小西穂香さん

募金箱の出品数は10点、お寄せいただいた募金箱は赤い羽根共同募金運動の期間中、竜王町役場や町内施設、町内医療機関の窓口に設置させていただきます。

オリジナル募金箱作品のご応募ありがとうございました。

住民課　小西花穂さん

図書館　川元心愛さん

税務課　古株登貴さん

保健センター　籠圭弥さん

竜王町公民館　川原菜月さん

編集後記

「暑さ寒さも彼岸まで」と言いますが、とりわけ今夏の暑さは厳しく、老体には草刈り等、野外作業はかなりこたえました。近日は、朝夕はとても過ごしやすく季節のうつろいを実感しています。巷では、地球温暖化による異常気象とも言われていますが、今後は常態化するのではないかとも言われています。次世代に、このすばらしい地球を引き継ぐためにも、今一度、みんなが環境保護について真剣に考え、行動しなければと痛感している昨今です。　K．K

福祉りゅうおうに関するお問い合わせは、**竜王町社会福祉協議会**
住所：竜王町小口4－1　福祉ステーション2階　電話：0748-58-1475
FAX：0748-58-3739

竜王町社協ホームページ　LINE公式アカウント（@LINE）　Instagram QRコード